2016年度 第2四半期連結決算概要

2016年11月7日

ブラザー工業株式会社

当資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確実要素により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



2016年度第2四半期連結業績概要

2016年度第2四半期 連結業績概要



	16年度 Q2累計	15年度 Q2累計	増減率 () は為替影響 除く増減率	16Q2	15Q2	増減率 () は為替影響 除く増減率
売上収益	3,103	3,415	-9.2% (+2.5%)	1,527	1,774	-13.9% (+0.7%)
事業セグメント利益	347	271	28.1%	145	118	23.5%
事業セグメント利益率	11.2%	7.9%		9.5%	6.6%	
営業利益	362	303	19.5%	151	139	8.6%
営業利益率	11.7%	8.9%		9.9%	7.8%	
税前利益	371	293	26.5%	159	127	25.7%
純利益	270	211	27.9%	117	95	23.0%
換算レート						
USD	106.43	121.50		102.91	121.91	
EUR	119.12	134.60		114.59	136.00	

[✓] P&S事業は堅調に推移したものの、円高によるマイナス影響や、産業機器のIT向け需要が一巡した影響を 吸収できず、円ベースでは減収となる

[✓] 利益面は、円高によるマイナス影響(事業セグメント利益で▲77億円)があるものの、主にP&S事業における 収益力強化に向けた取り組みの効果が一部表れたことなどにより、増益を達成

2016年度Q2累計実績 セグメント別概要



売上収益	16年度Q2累計	15年度Q2累計	増減率	為替影響を除く 増減率
全社	3,103	3,415	-9.2%	2.5%
プリンティング & ソリューションズ	1,868	2,070	-9.7%	3.6%
パーソナル & ホーム	206	247	-16.5%	-3.7%
マシナリー	436	582	-25.0%	-18.9%
ネットワーク & コンテンツ	246	274	-10.4%	-10.0%
ドミノ	282	168	-	-
その他	65	75	-12.7%	-12.7%

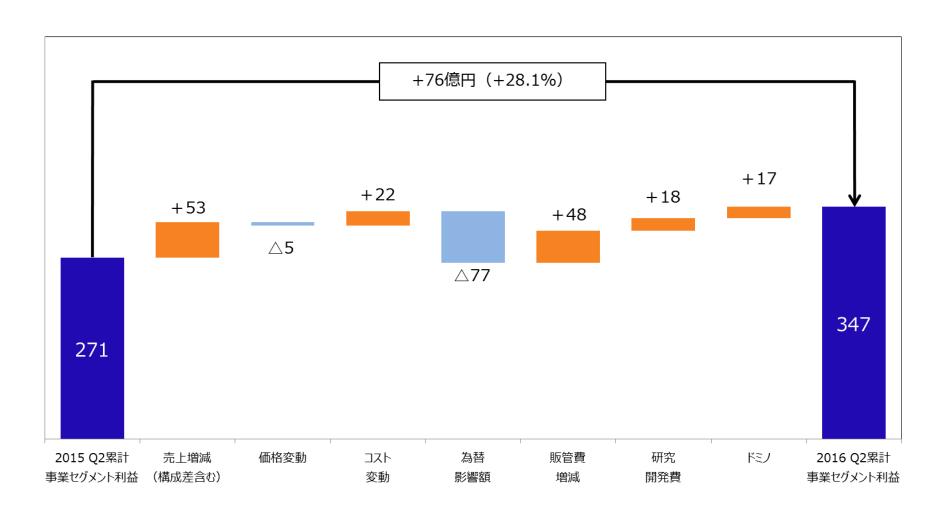
事業セグメント利益	16年度Q2累計	15年度Q2累計	増減率
全社	347	271	28.1%
プリンティング & ソリューションズ	281	143	96.8%
パーソナル & ホーム	5	25	-81.9%
マシナリー	29	85	-66.0%
ネットワーク & コンテンツ	10	8	22.6%
ドミノ	19	20	-
その他	4	7	-46.3%
調整額	-1	-18	-

営業利益	16年度Q2累計	15年度Q2累計	増減率
全社	362	303	19.5%
プリンティング & ソリューションズ	303	163	85.9%
パーソナル & ホーム	5	26	-81.1%
マシナリー	31	84	-62.9%
ネットワーク & コンテンツ	0	8	-98.4%
ドミノ	19	18	-
その他	5	22	-79.0%
調整額	-1	-18	-

[※]ドミノ事業は、15年度第2四半期会計期間から連結を開始したため、前年比較は表示しておりません

事業セグメント利益増減要因(16年度Q2累計実績)









プリンティング&ソリューションズ事業

通信・プリンティング機器/電子文具

単位:億円

				+ 177 · 1/0/1 J
	151H	161H	増減率	為替影響 除〈増減率
売上収益				
P&S事業	2,070	1,868	-9.7%	3.6%
通信・プリンティング機器	1,829	1,648	-9.9%	3.4%
電子文具	240	220	-8.5%	5.4%
事業セグメント利益	143	281	96.8%	-
営業利益	163	303	85.9%	-



モノクロレーザー複合機 MFC-L 6900DW



スマホ専用ラベルライター「PT-P300BT」

<売上収益>

(通信・プリンティング機器)

- ✓ 米国・中国を中心に販売が堅調に推移
- ✓ モノクロ・カラーともLBPの販売数量は前年を上回って推移
- ✓ IJPの販売数量は前年を下回るも、ハイタンクモデルへの シフトによりミックスは改善

(電子文具)

- ✓ ラベリング事業、ソリューション事業とも堅調に推移
- ✓ スマホ専用ラベルライター「PT-P300BT」を発売

<営業利益>

- ✓ 収益力強化に向けた、固定費の削減・販促費用の効率 化・開発費用の削減などの効果が顕在化
- ✓ IJPのハイタンクモデルの増加により、採算性が向上
- ✓ 新興国地域における損益も改善





パーソナル&ホーム事業

家庭用ミシン

単位:億円

	151H	161H	増減率	為替影響 除〈増減率
売上収益	247	206	-16.5%	-3.7%
事業セグメント利益	25	5	-81.9%	-
営業利益	26	5	-81.1%	-



高機能刺しゅうミシン XV-8550D ©Disney



業務用刺しゅうミシン PR1050X

<売上収益>

- ✓ 先進国での需要に大きな変化はないものの、主力製品 に大きなモデルチェンジがなかったこともあり、米州は前年 割れとなる
- ✓ 西欧での販売は好調に推移

<営業利益>

✓ 円高による為替のマイナス影響に加え、主に米州において、 中高級モデルの販売が想定を下回ったことにより、前年に 比べ大幅な減益となる







マシナリー事業

工業用ミシン/産業機器/工業用部品

単位:億円

	151H	161H	増減率	為替影響 除〈増減率
<u>売上収益</u>				
マシナリー事業	582	436	-25.0%	-18.9%
工業用ミシン	152	126	-16.9%	-3.8%
産業機器	340	220	-35.5%	-31.9%
工業用部品	89	90	1.1%	4.8%
事業セグメント利益	85	29	-66.0%	-
営業利益	84	31	-62.9%	-







NEXIO S-7300A



GTR Fシリーズ

<売上収益>

(工業用ミシン)

✓ 中国での需要が伸び悩んだことに加え、円高に伴う為替のマイナス影響もあり、減収に

(産業機器)

✓ 中国のIT関連顧客からのスポット受注があったほか、自動 車関連市場向けも、堅調に推移したものの、前年同期に 計上したIT関連顧客からの大口受注がなくなったことによ る反動減が大きく、大幅な減収に

(工業用部品)

✓ 国内・海外とも前年並みの水準が続く

<営業利益>

✓ 産業機器が大幅な減収となったことに加え、為替の円高 影響や、成長に向けた先行投資の増加の影響などにより、 大幅な減益に





ネットワーク&コンテンツ事業

通信カラオケ機器

単位:億円

	151H	161H	増減率
売上収益	274	246	-10.4%
事業セグメント利益	8	10	22.7%
営業利益	8	0	-98.3%









<売上収益>

- ✓ カラオケ事業は、通信カラオケ機器の新モデルの投入効果が一巡したことにより、減収に
- ✓ 店舗事業は、不採算店の整理の効果もあり、堅調に推 移

<事業セグメント利益>

✓ 店舗事業におけるコスト削減や、販管費の削減効果など により、増益を確保

<営業利益>

✓ 収益力強化のための構造改革に伴う一時費用を計上した影響により、大幅な減益となる



DOMINO

ドミノ事業

※第2四半期(7-9月期)での比較

単位:億円

	15Q2	16Q2	増減率	為替影響 除〈増減率
売上収益	168	137	-18.3%	13.8%
事業セグメント利益	20	11	-45.6%	-
営業利益	18	11	-40.9%	-

<売上収益>

- ✓ 為替のマイナス影響で円ベースは減収となったものの、 ポンドベースでは増収となる (現地通貨ベースではフラット)
- ✓ 新興国での景気減速の影響で設備投資が振るわず、 ハードの販売が想定を下回ったものの、消耗品を含めた アフターの売上は堅調を維持

<営業利益>

✓ 先行投資などの費用増や、円高による為替のマイナス 影響により、減益となる

<トピックス>

- ✓ ドミノの売上に占める英国向け比率は約8%と限られて いるため、「Brexit」による影響は軽微。ポンド安により、 ユーロ圏向けはコスト競争力が拡大
- ✓ ドミノの一部製品の牛産を、ブラザーの中国工場へ移管





産業用インクジェットプリンター

デジタル印刷機

16年度上半期の主なトピックス



■プリンティング&ソリューションズ事業

・US/日本でもIJPの大容量カートリッジモデルを投入





MFC-J985DW

・モノクロLBPの高速・高耐久モデルを一新







HL-L6400DW

MFC-L5755DW

MFC-L6900DW

・米国の独立評価機関 Buyers Laboratory LLC から、プリンター・複合機部門、スキャナ部門において、 5つの 「Summer 2016 Pick Awards」を受賞





■マシナリー事業

・刈谷工場(第6工場)が稼働開始



産業用印刷準事業

・レーザーマーカー「LM-2500」を発売



LM-2500



モーター部品への 生産情報の印字



スイッチ部品へのロット番号の印字

2016年度 連結業績予想概要



単位:億円

					7-12-
	16年度予想	前回予想	増減率	15年度実績	増減率 () は為替影響 除く増減率
売上収益	6,300	6,400	-1.6%	6,821	-7.6% (+3.6%)
事業セグメント利益	550	500	10.0%	549	0.1%
事業セグメント利益率	8.7%	7.8%		8.1%	
営業利益	550	485	13.4%	586	-6.2%
営業利益率	8.7%	7.6%		8.6%	
税前利益	550	485	13.4%	572	-3.8%
純利益	390	335	16.4%	412	-5.4%
換算レート					
USD	105.47	106.09		120.16	
EUR	117.09	117.25		132.36	

<業績予想の変更ポイント>

・事業セグメント利益 ··· P&S事業は、収益力強化が順調に進んでいる点を織り込み、見通しを引き上げ

P&H事業は、主に売上構成の変化の影響を織り込み、見通しを引き下げ

マシナリー事業は、工業用ミシンと工業用部品の売上引き下げの影響を反映

2016年度 連結業績予想 セグメント別概要



単位:億円

売上収益	16年度予想	前回予想	増減率	15年度実績	対前年 増減率	為替影響を除く 増減率
全社	6,300	6,400	-1.6%	6,821	-7.6%	3.6%
プリンティング & ソリューションズ	3,716	3,743	-0.7%	4,150	-10.5%	1.8%
パーソナル & ホーム	461	474	-2.8%	510	-9.7%	3.0%
マシナリー	902	936	-3.7%	993	-9.2%	-2.7%
ネットワーク & コンテンツ	502	518	-3.1%	539	-6.8%	-6.6%
ドミノ	571	582	-1.8%	483	18.3%	45.5%
その他	148	147	0.7%	146	0.8%	-1.4%

事業セグメント利益	16年度予想	前回予想	増減率	15年度実績	伸び率
全社	550	500	10.0%	549	0.1%
プリンティング & ソリューションズ	420	345	21.7%	336	25.2%
パーソナル & ホーム	25	34	-26.5%	48	-47.4%
マシナリー	46	58	-20.7%	114	-59.7%
ネットワーク & コンテンツ	18	20	-10.0%	22	-17.3%
ドミノ	37	38	-2.6%	38	-
その他	4	5	-20.0%	12	-66.1%
調整額	-	-	-	-20	-

営業利益	16年度予想	前回予想	増減率	15年度実績	伸び率
全社	550	485	13.4%	586	-6.1%
プリンティング & ソリューションズ	433	338	28.1%	390	11.0%
パーソナル & ホーム	25	34	-26.5%	49	-48.7%
マシナリー	48	56	-14.3%	114	-57.8%
ネットワーク & コンテンツ	4	18	-77.8%	-5	-
ドミノ	36	34	5.9%	35	-
その他	4	5	-20.0%	23	-82.6%
調整額	-	-	-	-20	-

※ドミノ事業は、15年度第2四半期会計期間から連結を開始したため、前年比較は表示しておりません

参考情報

2016年度Q2実績 セグメント別概要



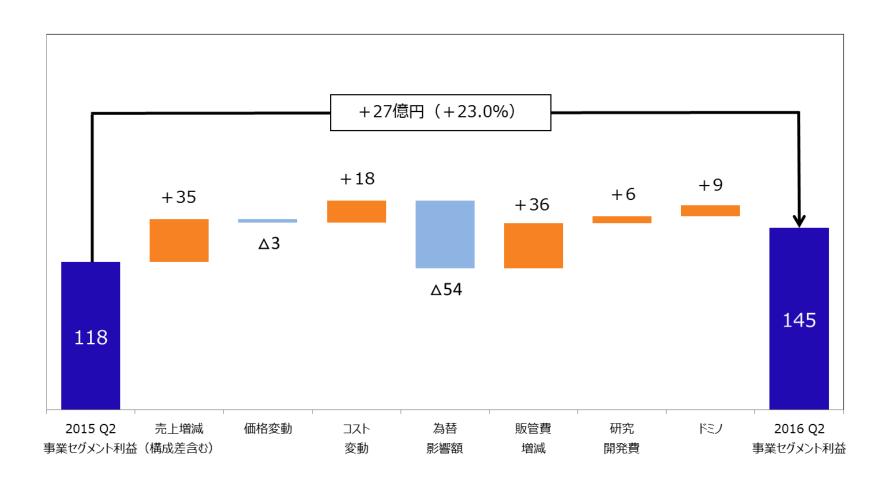
売上収益	16年度Q2	15年度Q2	増減率	為替影響を除く 増減率
全社	1,527	1,774	-13.9%	0.7%
プリンティング & ソリューションズ	915	1,031	-11.2%	4.6%
パーソナル & ホーム	111	138	-19.6%	-4.9%
マシナリー	207	235	-11.9%	-3.3%
ネットワーク & コンテンツ	120	155	-22.7%	-22.4%
ドミノ	137	168	-18.3%	13.8%
その他	38	48	-20.8%	-20.8%

事業セグメント利益	16年度Q2	15年度Q2	増減率
全社	145	118	23.5%
プリンティング & ソリューションズ	112	40	179.4%
パーソナル & ホーム	5	19	-74.2%
マシナリー	10	23	-56.3%
ネットワーク & コンテンツ	6	11	-47.7%
ドミノ	11	20	-45.6%
その他	2	5	-64.0%
調整額	0	0	-

営業利益	16年度Q2	15年度Q2	増減率
全社	151	139	8.6%
プリンティング & ソリューションズ	124	53	134.8%
パーソナル & ホーム	5	19	-74.2%
マシナリー	12	21	-43.7%
ネットワーク & コンテンツ	-3	11	-124.0%
ドミノ	11	18	-40.9%
その他	2	18	-86.9%
調整額	0	0	-

事業セグメント利益増減要因 <16Q2実績>





プリンティング&ソリューションズ事業売上収益・営業利益



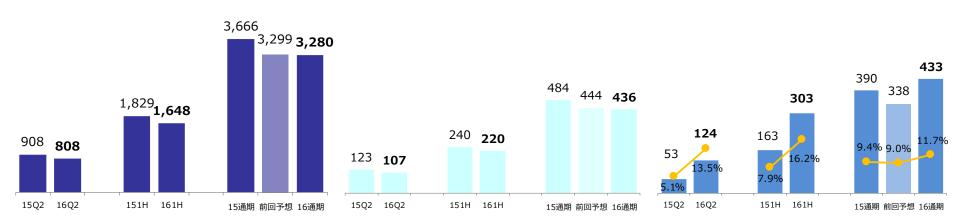
単位:億円

	15Q2	16Q2	増減率	為替影響除〈増減率	151H	161H	増減率	為替影響除〈増減率	15通期	前回予想	16通期	対前年 増減率	為替影響除〈増減率
売上収益	1,031	915	-11.2%	4.6%	2,070	1,868	-9.7%	3.6%	4,150	3,743	3,716	-10.5%	1.8%
通信・プリンティング機器	908	808	-11.0%	4.9%	1,829	1,648	-9.9%	3.4%	3,666	3,299	3,280	-10.5%	1.7%
米州	364	303	-16.6%	0.4%	712	630	-11.5%	3.7%	1,393	1,225	1,238	-11.1%	3.0%
欧州	264	261	-1.0%	20.3%	571	513	-10.1%	4.8%	1,221	1,043	1,054	-13.7%	0.0%
アジア他	164	134	-18.7%	-3.1%	330	275	-16.7%	-1.6%	600	543	532	-11.3%	2.7%
日本	116	111	-4.9%	-4.9%	216	230	6.3%	6.3%	453	488	456	0.7%	0.7%
* 7.4.0	123	107	-13.2%	2.9%	240	220	-8.5%	5.4%	484	444	436	-9.9%	2.8%
電子文具			-13.2%	2.9%			-0.5%	5.4%				-9.9%	2.0%
米州	59	52	-11.7%	5.1%	117	107	-8.4%	6.2%	230	209	207	-10.0%	3.6%
欧州	35	30	-14.8%	3.5%	70	63	-10.8%	3.6%	147	129	128	-12.7%	0.7%
アジア他	18	16	-11.4%	6.7%	35	32	-7.7%	9.8%	69	63	63	-8.7%	6.3%
日本	10	8	-19.2%	-19.2%	18	18	-1.7%	-1.7%	38	44	38	-0.4%	-0.4%
事業セグメント利益	40	112	179.4%	-	143	281	96.8%	-	336	336	420	25.2%	-
営業利益	53	124	134.8%	-	163	303	85.9%	-	390	338	433	11.1%	-

<売上収益> 通信・プリンティング機器

〈売上収益〉 電子文具

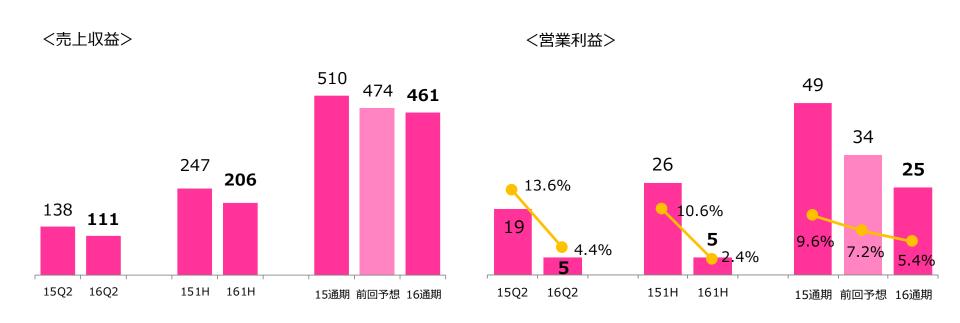
<営業利益>



パーソナル&ホーム事業 売上収益・営業利益



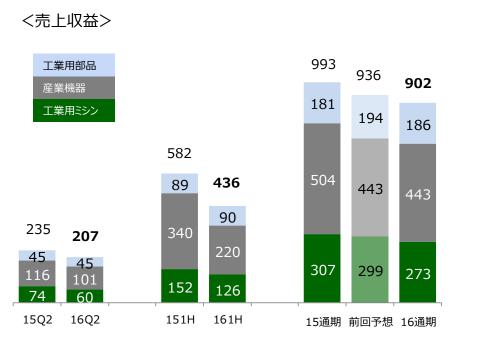
	15Q2	16Q2		為替影響除〈増減率	151H	161H		為替影響除〈増減率	15通期	前回予想	16通期	対前年 増減率	為替影響除〈増減率
売上収益	138	111	-19.6%	-4.9%	247	206	-16.5%	-3.7%	510	474	461	-9.7%	3.0%
米州	90	71	-21.9%	-5.6%	151	119	-21.1%	-6.6%	304	278	270	-11.1%	3.6%
欧州	23	19	-15.7%	-0.1%	45	42	-6.2%	6.4%	101	92	90	-10.9%	1.3%
アジア他	15	12	-20.8%	-8.1%	32	27	-16.5%	-3.8%	62	60	57	-7.3%	5.1%
日本	10	9	-4.7%	-4.7%	19	18	-4.0%	-4.0%	43	45	43	0.0%	0.0%
事業セグメント利益	19	5	-74.1%	-	25	5	-81.9%	-	48	34	25	-47.4%	-
営業利益	19	5	-74.2%	-	26	5	-81.1%	-	49	34	25	-49.0%	-



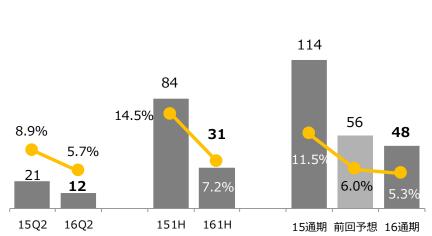
マシナリー事業 売上収益・営業利益



	15Q2	16Q2		為替影響除〈増減率	151H	161H	増減率	為替影響除〈増減率	15通期	前回予想	16通期	対前年増減率	為替影響除〈増減率
売上収益	235	207	-11.9%	-3.3%	582	436	-25.0%	-18.9%	993	936	902	-9.2%	-2.7%
工業用ミシン	74	60	-18.8%	-2.8%	152	126	-16.9%	-3.8%	307	299	273	-11.1%	2.0%
産業機器	116	101	-12.4%	-6.7%	340	220	-35.5%	-31.9%	504	443	443	-12.2%	-8.7%
工業用部品	45	45	0.7%	4.6%	89	90	1.1%	4.8%	181	194	186	2.4%	5.9%
事業セグメント利益	23	10	-56.3%	-	85	29	-66.0%	-	114	58	46	-59.7%	-
営業利益	21	12	-43.7%	-	84	31	-62.9%	-	114	56	48	-57.9%	-







マシナリー事業 売上収益・営業利益(地域別)



			1										
	15Q2	16Q2		替影響 〈増減率	151H	161H		為替影響除〈増減率	15通期	前回予想	16通期	対前年 増減率	為替影響除〈増減率
売上収益	235	207	-11.9%	-3.3%	582	436	-25.0%	-18.9%	993	936	902	-9.2%	-2.7%
工業用ミシン	74	60	-18.8%	-2.8%	152	126	-16.9%	-3.8%	307	299	273	-11.1%	2.0%
米州	16	14	-16.4%	-0.1%	32	27	-17.6%	-4.5%	63	55	53	-15.1%	-1.8%
欧州	11	9	-16.9%	-1.4%	23	22	-5.1%	7.7%	46	46	46	-0.8%	12.5%
アジア他	45	36	-21.1%	-4.6%	93	75	-19.9%	-6.3%	192	183	168	-12.8%	0.5%
日本	2	2	12.3%	12.3%	3	3	-6.2%	-6.2%	6	16	7	6.1%	6.1%
産業機器	116	101	-12.4% -	6.7%	340	220	-35.5%	-31.9%	504	443	443	-12.2%	-8.7%
米州	7	7	-8.0%	-	13	14	6.3%	-	25	29	29	16.6%	-
欧州	5	5	0.5%	-	13	11	-15.8%	-	19	24	22	11.6%	-
アジア他	87	71	-18.4%	-	283	160	-43.2%	-	392	292	305	-22.2%	-
日本	16	18	13.7%	-	32	35	7.9%	-	68	97	88	28.4%	-
工業用部品	45	45	0.7%	4.6%	89	90	1.1%	4.8%	181	194	186	2.4%	5.9%
米州	7	6	-16.0%	-0.3%	14	13	-5.7%	8.0%	28	28	26	-7.2%	6.2%
欧州	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アジア他	4	4	-15.3%	0.6%	8	8	-2.4%	15.3%	15	16	16	11.8%	28.6%
日本	34	36	6.2%	6.2%	68	70	2.8%	2.8%	139	150	144	3.4%	3.4%
事業セグメント利益	23	10	-56.3%	-	85	29	-66.0%	-	114	58	46	-59.7%	-
営業利益	21	12	-43.7%	-	84	31	-62.9%	-	114	56	56	-50.8%	-

ネットワーク&コンテンツ事業 売上収益・営業利益

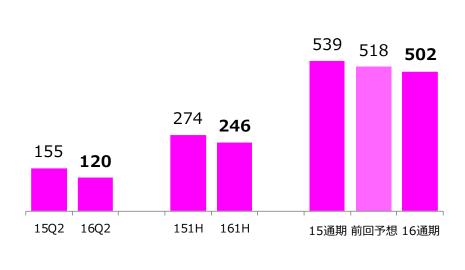


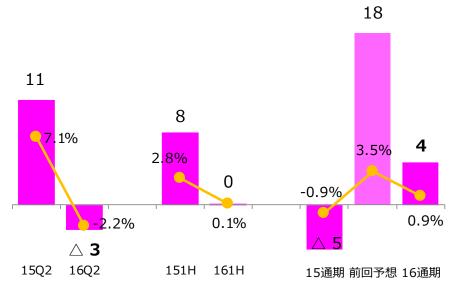
単位:億円

	15Q2	16Q2	増減率	151H	161H	増減率	15通期	前回予想	16通期	対前年 増減率
売上収益	155	120	-22.7%	274	246	-10.4%	539	518	502	-6.8%
事業セグメント利益	11	6	-47.7%	8	10	22.7%	22	20	18	-17.2%
営業利益	11	-3	-124.0%	8	0	-98.3%	-5	18	4	-

<売上収益>

<営業利益>





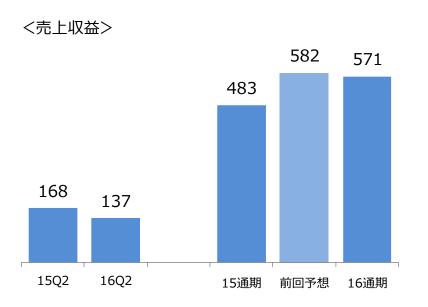
ドミノ事業 売上収益・営業利益

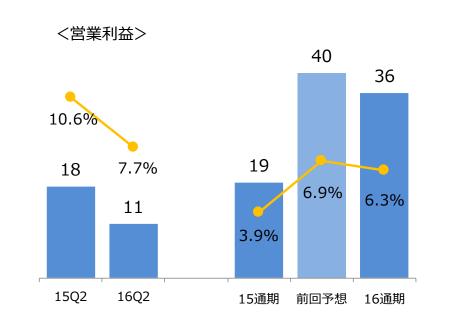


	15Q2	16Q2	増減率	為替影響除〈増減率
売上収益	168	137	-18.3%	13.8%
米州	38	34	-10.7%	24.4%
欧州	81	63	-21.7%	9.1%
アジア他	49	40	-18.7%	13.3%
事業セグメント利益	20	11	-45.6%	-
営業利益	18	11	-40.9%	-

15通期	前回予想	16通期	対前年増減率	為替影響除〈増減率
483	582	571	-	-
112	136	135	-	-
239	290	278	-	-
133	156	158	-	-
38	40	37	-	-
19	40	36	-	-

- ※15年度は連結を開始した第2四半期以降の9か月分の業績
- ※第2四半期累計値は前年との比較ができないため記載を省略
- ※現地通貨ベースの伸び率は、ポンドベースでの増減を示す





研究開発費・設備投資・減価償却費・棚卸資産





※15年6月末の棚卸資産残高にはドミノ事業分を除外して表示しております

※棚卸資産回転月数=棚卸資産÷(1ヶ月平均売上原価)

